

平成 2 4 年度第 4 回津市入札等監視委員会の会議結果報告

会議名 平成 2 4 年度第 4 回津市入札等監視委員会
開催日時 平成 2 5 年 2 月 5 日（火）
午後 2 時から午後 3 時 4 0 分まで
開催場所 津市役所本庁舎 4 階庁議室
出席した者の氏名
月岡 存 委員長（三重大学名誉教授）
伊藤 庄吉 委員（行政書士）
滝澤 多佳子 委員（税理士）
西川 源誌 委員（弁護士）
前川 準一 委員（公認会計士）
事務局 葛西副市長、総務部長、調達契約課長ほか 2 人
説明員 下水道建設課長ほか 2 人
内容 1 入札・契約に関する報告について
(1) 入札及び契約手続の運用状況
(2) 指名停止措置等の運用状況
2 入札等監視業務について
入札・契約抽出事案の審議
公開又は非公開
公開
傍聴者の数 0 人
担当 総務部調達契約課工事契約担当
電話番号 0 5 9 - 2 2 9 - 3 1 2 2

・議事の内容 下記のとおり

1 入札・契約に関する報告について

(1) 入札及び契約手続の運用状況

Q 他と比較して参加者が少なく落札率が高い案件があるが、その理由は？

A 全者最低制限価格未満で失格となった不調案件の再発注の場合等があり、その結果を参考に入札したため高くなったのではないかと推察されます。

Q 格付表記が無い案件があるのは何故ですか？

A 特殊な工事であり、格付要件では無く技術者要件と実績要件などにより発注したためです。

Q 事後審査型条件付一般競争入札の工事に関して、全般的に参加者が少ない案件については落札率も高くなる傾向がありますが、今後の改善は？

A 特殊な工事である等の参加し難い条件があるためだと思われます。極端に参加者が少ない場合は、工事内容を勘案した上で検討したいと思います。

(2) 指名停止措置等の運用状況

Q 特に無し

2 入札等監視業務について

入札・契約抽出事案の審議

(1) 平成24年度下建公補第35号

津北部第13処理分区公共下水道工事(その1)

<事後審査型条件付一般競争入札(工事)>

Q 参加者の入札価格が近接し競争性が高いとも言えますが、最低制限価格が推測しやすかったのですか？

A 土木工事は建築工事等よりも最低制限価格が比較的類推しやすいとされており、入札結果からもそうであったと考えます。

Q 配置技術者について3ヶ月以上の雇用関係継続を求めているが、どのように確認をしているのですか？

A 落札候補者が提出する入札参加資格事後審査書類において監理技術者証や保険証等により確認をしております。

* 本件については、適正に処理されているものと認める。

(2) 平成24年度下建公補第18号

野村第2調整池上部(緑地等)整備工事

<事後審査型条件付一般競争入札(工事)>

Q 参加資格を満たす業者は何者いますか？また、他者と比べて明らかに高額の業者が落札しているが、適切な入札であったのか。

A 8者です。入札額は、本市の設定した品質確保に必要な下限額である最低制限価格以上で、上限額である予定価格以下での入札であるため現行制度上は問題が無いと言えますが、課題はあると考えています。

Q 例えば、本案件のように失格となった他者と比べて10%以上の高い落札率で落札したケースでは、総合評価落札方式による入札で実施している低入札価格調査を行ってみてはどうか？

A 入札結果や落札金額によって落札決定の判断条件を変えるのは制度として問題がありますし、品質確保を目的とした低入札価格調査制度とはそぐわないと考えます。

Q 技術者を配置できず無効になった業者は、応札の段階でわからなかったのか？

A 参加者は、技術者配置を考慮して応札されておりますが、同日開札で直前の案件を落札したため、その時点で本案件に配置できる技術者がいなくなり無効となったものです。

Q 市内本店に限らなければ参加者は増えたはずなので、参加資格を市内支店とかまで広げる事は検討しなかったのか？

- A 参加可能な業者は8者あり、事前に何者ご参加いただくかは分からない。不調後の再発注だったり対象者が極端に少なければ広げる方法もある。
- Q 例えば、最低制限価格未満の失格者と落札者の入札価格を最低制限価格と比較して、落札者の入札額が著しく懸け離れている場合、失格者の中から最低制限価格で受注してもらえば合理的では？
- A 市場価格である入札金額を最低制限価格に反映する変動型もありますが、入札価格の更なる低下の恐れ等の課題があることもあり、実施市町は少ないところです。
- Q 入札価格の積算内容も確認しているのであれば、他者の積算と比べて利益を明らかに多く見込んでいた落札者は失格にできませんか？
- A 品質確保のために確認しているので、安かったりバランスがおかしければ調査を行います。高い事だけを理由に失格とはなりません。
- Q 本案件は価格差が大きく、市が設定した最低制限価格の妥当性も疑われてしまう。再入札にはできないだろうが、これ以上落札者への要求や調査は行わないのか？
- A 現行制度においては、他者と比べて明らかに高額な業者が落札する可能性がありますので、他市の動向も調査し検討しておりますが、最低制限価格の算出に当たっては適正かつ公正に行われています。
- また、総合評価落札方式であれば価格以外に実績等の内容審査もありますが、本案件でこれ以上の要求や調査を行う事はありません。
- Q 失格の3者は金額も近いので積算も妥当に思うが、そちらに合わせて最低制限価格を再計算する事はできないのか？問題解決に向けて取組みを。
- A 当然の事ながら開札後に最低制限価格の変更はできませんが、変動型の最低制限価格であれば、開札時に最低制限価格が決定します。しかし、先ほど説明のとおり新たな問題も生じる事となりますので、今後も検討を続けていきたいと考えております。

* 本件については、一部今後に検討いただくものの、それ以外は概ね適正に処理されているものと認める。

(3) 平成23年度北道新補第13号

津駅東西連絡線(西口)地下通路整備工事

<参加意思確認型指名競争入札(工事)>

- Q 落札者は近鉄系の業者だと思われそうですが、もう1者はどのような会社ですか？また、辞退者が多いのは資格要件 と が関係していると思うが、これは近鉄が付したのですか？
- Q 資格要件 と は津市が自主的に設定した条件ですか？
- A 市内本店の業者です。本案件は指名競争入札ですので、15者全てが資格要件 から まで満たしておりますが、結果的に応札は2者のみでした。資格要件 と は近鉄の敷地を工事するために先方と調整し定めたものです。

- Q 入札結果からだ、一見談合が行われたようにも見えますが。
- A 前回監視委員会でも類似案件がありましたが、指名業者がいわゆる大手のゼネコンばかりで、会社規模からすると金額的にあえて応札しなかったのではと考えております。
- Q 軌道近接工事だから近鉄との調整でこういう発注だと思うが、場所を分離しての発注はできませんか？
- A 原則的には分離発注を行っていますが、分離発注が難しい場合は一括発注を行います。

* 本件については、適正に処理されているものと認める。

(4) 平成24年度危管第1 - 1号

津市地域防災情報通信システム（移動系）整備工事監理業務委託
< 随意契約 >

- Q 契約の相手方はどこの業者ですか？
- A 岐阜市の業者です。
- Q 工事の入札と同時期に監理の入札は行わなかったのですか？
- A 工事の施工開始に合わせるように監理業務委託を行いました。
- Q 随意契約の場合、こちらが価格を提示して交渉するのか、相手が見積りを提示するのかどちらですか？また、予定価格は事前公表ですか？
- A 相手側が特定されているので、見積書を徴取して予定価格以内であれば落札決定となります。予定価格を超えていれば2回目、3回目の徴取を行いそれでも決まらなければ価格交渉等の方法による事となります。なお、予定価格は事後公表です。
- Q 最初に設計業務と監理業務を一括して発注しないのですか？
- A 設計業務の発注時点では工事の工期等の詳細な内容が決定していない事もあり、一括発注は難しいと思われます。

* 本件については、適正に処理されているものと認める。

事後審査型条件付一般競争入札

No1

公 告 日	平成24年11月26日	工 事 担 当 課	下水道建設課
工 事 名	平成24年度下建公補第35号 津北部第13処理分区公共下水道工事(その1)		
工事場所	津市 栄町三丁目ほか2町 地内		
工事概要	管推進工(管径300~350mm) 185m 管布設工(管径150mm) 3m 組立マンホール工 3箇所		
工 期	契約締結の日から 平成25年3月28日 まで		
発注業種	土木一式		
参加資格に関する事項	建設業許可	特定	
	所在地要件	市内本店	
	格付要件	A1・A2	
	地 域 ・ 格付要件	【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】
		【ﾌﾞﾛｯｸ】	【地区】
	同種工事実績要件		
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置)
		現場代理人	常駐配置(監理技術者と兼務可)
		専門技術者	推進工事技士(推進工事施工時における専任配置) (監理技術者・現場代理人と兼務可)
	その他要件		
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 平成24年12月7日 まで	
	閲覧場所	調達契約課・津北工事事務所・津南工事事務所	
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 平成24年12月7日 まで	
	販売店	(有)オグラ 津市垂水2870-20 059-228-9811	
設計図書等に関する質問	提出期限	平成24年11月29日 午後5時 まで (指定の質問書を使用すること)	
	回答日	平成24年12月4日 ホームページにて回答	
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) F A X 059-229-3333	
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)	
	提出期限	平成24年12月7日 必着	
	郵送先	〒514-8799 郵便事業(株)津支店 留 津市役所 調達契約課 宛	
開札日時及び場所	平成24年12月12日 午後2時15分 津市役所(本庁舎)7階 入札室		
予定価格	69,435,000 円 (税抜き)		
最低制限価格	有		
入札保証金	免除		
契約保証金	契約金額の100分の10以上		
前金払	有		
部分払	無		
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。		

すべて税抜き

(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)マエダ組	58,591,000	失格(最低制限価格未滿)
2	本州舗装(株)	58,695,000	失格(最低制限価格未滿)
3	(株)河合組	58,707,000	失格(最低制限価格未滿)
4	(株)アイケーディ	58,723,000	失格(最低制限価格未滿)
5	(株)林組	58,728,000	失格(最低制限価格未滿)
6	(株)近江建設	58,732,000	失格(最低制限価格未滿)
7	(株)大栄建設	58,733,000	失格(最低制限価格未滿)
8	本堂建設(有)	58,734,000	失格(最低制限価格未滿)
9	田中土木(株)	58,736,000	失格(最低制限価格未滿)
10	(株)カンキョー	58,784,000	失格(最低制限価格未滿)
11	(株)藤田組	58,788,000	失格(最低制限価格未滿)
12	(株)西川組	58,797,000	失格(最低制限価格未滿)
13	(有)大村建設	58,809,000	失格(最低制限価格未滿)
14	(株)岩田組	58,810,000	失格(最低制限価格未滿)
15	(株)佐南組	58,834,000	失格(最低制限価格未滿)
16	藪建設(株)	58,840,000	失格(最低制限価格未滿)
17	(株)藤谷建設	58,903,000	失格(最低制限価格未滿)
18	安濃建設(株)	58,935,000	落札決定
19	日本土建(株)	60,000,000	
20	(有)小林組	62,400,000	

事後審査型条件付一般競争入札

№107

公 告 日	平成24年9月24日	工 事 担 当 課	下水道建設課	
工 事 名	平成24年度下建公補第18号 野村第2調整池上部（緑地等）整備工事			
工 事 場 所	津市 久居野村町及び久居小野辺町 地内			
工 事 概 要	アスファルト舗装工 1,808m ² 四阿工 1基 園路縁石工 1,014m 照明灯 3基 側溝工 366m 地被類植栽工 4,700m ² ベンチ・テーブル工 6基 柵工 350m			
工 期	契約締結の日から 平成25年2月28日 まで			
発注業種	造園			
参加資格に関する事項	建設業許可	特定		
	所在地要件	市内本店		
	格付要件	A 1		
	地 域 ・ 格付要件	【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
		【ブロック】	【地区】	【格付】
	同種工事実績要件			
	技術者要件	主任(監理)技術者	同業種の監理技術者(専任配置)	
		現場代理人	常駐配置(監理技術者と兼務可)	
その他要件				
設計図書の閲覧	閲覧期間	本公告の日から 平成24年10月12日 まで		
	閲覧場所	調達契約課・津北工事事務所・津南工事事務所		
設計図書の購入	購入期間	本公告の日から 平成24年10月12日 まで		
	販売店	創作工房ネオ 津市一志町井関96-1 059-293-6100		
設計図書等に関する質問	提出期限	平成24年10月2日 午後5時 まで (指定の質問書を使用すること)		
	回答日	平成24年10月9日 ホームページにて回答		
	提出先	調達契約課工事契約担当(津市役所本庁舎7階) FAX 059-229-3333		
入札方法等	入札方法	郵便入札(一般書留・簡易書留に限る)		
	提出期限	平成24年10月12日 必着		
	郵送先	〒514-8799 郵便事業(株)津支店 留 津市役所 調達契約課 宛		
開札日時及び場所	平成24年10月17日 午前11時20分 津市役所(本庁舎)7階 入札室			
予定価格	69,483,000 円 (税抜き)			
最低制限価格	有			
入札保証金	免除			
契約保証金	契約金額の100分の10以上			
前金払	有			
部分払	無			
その他	・本公告に定める事項以外については、事後審査型条件付一般競争入札共通事項のとおりとする。 ・配置技術者について、3ヶ月以上の雇用関係が継続していること。			

予 定 価 格 69,483,000 円
落 札 価 格 68,900,000 円
最低制限価格 58,932,000 円
すべて税抜き
落 札 率 99.16 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。 (単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	(株)東海美松園	58,087,000	失格(最低制限価格未満)
2	中村造園(有)	58,316,000	失格(最低制限価格未満)
3	(株)ジェイエイ津安芸	58,419,000	失格(最低制限価格未満)
4	三重コープ産業(株)	68,900,000	落札決定
5	(有)ウス井樹園	無効	技術者を専任で配置できないため
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

参加意思確認型指名競争入札

No.13

件 名	平成23年度北道新補第13号 津駅東西連絡線(西口)地下通路整備工事
落 札 者	近鉄軌道エンジニアリング(株)名古屋支店
業 種	建築一式
工 事 場 所	津市大谷町 地内
工 期	平成25年2月22日 まで
工 事 概 要	タイル舗装 35m2 縁石 88m 横断防止柵 11箇所 防護柵 16m 植樹 22m2 階段シェルター改築 一式
入 札 方 法	参加意思確認型指名競争入札
予 定 価 格	36,019,000 円 (税抜き)
開 札 日 時	平成24年10月30日 午前11時00分
資 格 要 件	建設業法に基づく建設業の許可(業種:建築一式)を有している者 経営事項審査を受け経営に関する客観的事項の完成工事高を有する者 同業種の技術者を有する者(2級建築施工管理技士(建築)又はそれと同等以上の者) 同業種の希望業種欄に登録されている者 東海三県(三重県、愛知県、岐阜県)内に本店又は支店等を有する者 近畿日本鉄道株式会社が認定した元請現場監督者を有する者 近畿日本鉄道株式会社の鉄道工事に精通した者

予 定 価 格 36,019,000 円
落 札 価 格 34,938,000 円
最 低 制 限 価 格 30,904,000 円

すべて税抜き

落 札 率 97.00 %

下記入札金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。(単位:円)

順位	入 札 者	入札金額	備考
1	近鉄軌道エンジニアリング(株) 名古屋支店	34,938,000	落札決定
2	(株)中山工務店	35,500,000	
3	東海土建(株)	辞退	
4	(株)大林組 三重営業所	辞退	
5	鹿島建設(株) 三重営業所	辞退	
6	(株)熊谷組 三重営業所	辞退	
7	清水建設(株) 名古屋支店三重営業所	辞退	
8	大成建設(株) 三重営業所	辞退	
9	(株)堀崎組	辞退	
10	(株)奥村組 三重営業所	辞退	
11	(株)鴻池組 三重営業所	辞退	
12	大日本土木(株) 三重営業所	辞退	
13	(株)銭高組 名古屋支店	辞退	
14	(株)森本組 名古屋支店	辞退	
15	日本土建(株)	指名通知書未受領	
16			
17			
18			
19			
20			

随意契約

No.1

件 名	平成24年度危管第1 - 1号 津市地域防災情報通信システム(移動系)整備工事監理業務委託
見 積 者	ビーム計画設計(株)
業 種	土木関係コンサルタント
施 工 場 所	津市市内一円
工 期	平成26年3月31日
工 事 概 要	防災情報通信システム整備工事監理業務一式
契 約 方 法	随意契約
見 積 日 時	平成24年10月2日 午後1時00分
随意契約理由	当該監理業務は、津市地域防災情報通信システム(移動系)整備工事の施工監理を行うものであり、山間部を含めた広大な市域を持つ本市において、整備工事の適切な履行を確保するには、本市の電波伝搬調査やその状況を踏まえた周波数の割当て等の調整を繰り返しながら、適切な設備配置や使用機器等の検討を行うなど、本市の事情や経緯を熟知し、把握している必要があること、また当該工事の設計業務においては、価格以外の業者特有のノウハウ、専門性、技術力等の要素を含めたプロポーザル方式により業者選定を行ったことから、当該監理業務においても、業者特有の技術力等が反映された設計業務委託の意図を十分に踏まえた適正かつ的確な技術的判断に基づいた履行が唯一可能な設計業務委託の受注者であるビーム計画設計株式会社と「他の者が成し得ないため、その性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき」として地方自治法施行令第167条の2第1項第2号による随意契約を行うものです。

予 定 価 格 6,662,000 円

落 札 価 格 6,500,000 円

最低制限価格 - 円

すべて税抜き

比 率 97.57 %

下記見積金額に1.05を乗じた金額が申込価格です。

(単位:円)

者数	見 積 者	第1回	第2回	第3回	備考
1	ビーム計画設計(株)	6,500,000			決定